

太田朋子ソプラノリサイタル ピアノ：高橋千佳子

# Essayez d'Imaginer

Poulenc et les artistes féminines

「ボーランジエと女性流達」



2016年11月30日(水)

ムジカーザ(代々木上原)

18:30開場 / 19:00開演

全自由席一般 4,000 円 学生 3,000 円

## 曲目

セシル・シャミナード 「銀の指輪」、「はじめての手紙」  
Cécile Chaminade : L'anneau d'argent Ma première lettre

ナディア・ブーランジェ 「エレジー」、「ヴェルサイユ」  
Nadia Boulanger : Élégie Versailles

フランシス・ボーランジエ 「ルイーズ・ド・ヴィルモランの三つの詩」  
Francis Poulenc : Trois poèmes de Louise de Vilmorin

1. リエージュの若者、 2. あっち、 3. 白衣の守護天使  
1 Le garçon de Liège 2 Au delà 3 Aux Officiers de la garde blanche

「マックス・ジャコブの五つの詩」  
Cinq poèmes de Max Jacob

1. ブルターニュの小唄、 2. お墓、 3. ちっちゃな小間使い、 4. 子守唄、 5. スーリックとムーリック  
1 Chanson bretonne 2 Cimetière 3 La petite servante 4 Berceuse 5 Souric et Mouric

ほか

ご予約・お問い合わせ: MUSICanari Tel/Fax 042-739-3054 canari.suis@kki.biglobe.ne.jp

後援: 日本声楽アカデミー

太田朋子 ソプラノリサイタル ピアノ：高橋千佳子

# Essayez d'Imaginer



太田朋子 Tomoko OTA / ソプラノ

東京生まれ。武藏野音楽大学およびパリ・エコール・ノルマル音楽院を修了し、十年余りフランスを拠点にヨーロッパ各地で演奏する。その間、ことにジャン・コクトオのテキストによるブーランク作曲のオペラ「人間の声」は4シーズンのロングランとなり、その演奏はフランス国内の新聞紙上で高い評価をうけた。同作品を含むブーランク歌曲によるCDは我が国でも雑誌「音楽の友」「ステレオ」などで好評を得る。帰国後の2004年から始めた「Essayez d'imaginer」のタイトルによるフランス歌曲リサイタル・シリーズは毎回意欲的なプログラムで継続。2013年作曲家没後50年を機に始められたピアニスト鶴園紫穂子女史との「ブーランクをめぐるレクチャーコンサート」もライブワークとなっている。フランス歌曲の研究と演奏のためのグループ「Voix et impression」代表。これまでに、さまざまな声楽団体のフランスオペラ上演や演奏会などに際して歌手の原語指導、日本声楽家協会・二期会オペラ研修所等でもフランス声楽曲の指導にあたっている。

日本声楽アカデミー、日本フォーレ協会各会員。  
フェリス女学院大学、東京藝術大学大学院各講師。



MUSICASA ムジカーザ(代々木上原)

東京都渋谷区西原3-33-1 TEL03-5454-0054

小田急線・東京メトロ千代田線代々木上原駅東口より徒歩2分



## ブルックと女流達

Poulenc et les artistes féminines

高橋千佳子 Chikako TAKAHASHI / ピアノ

東京藝術大学作曲科卒業。同大学院ソルフェージュ科修了。作曲を池内友次郎、矢代秋雄、永富正之、間宮芳生、松村龍三の諸氏に、ピアノを谷康子女史に、また伴奏法をアンリエット・ビュイグ・ロジェ女史に師事。1989年夏にフランス・ボワチエにてオデット・ガルテンローブ女史のフルマシオン・ミュジカルのセミナーを受講。成城ソルフェージュ研究会代表、日本ソルフェージュ研究議会理事。また、1977年よりCM作曲に携わり、ヒット作は明石家さんまの「キッコマソ・ほん酢」など。「あわせって何だっけ?」日本廣告音楽制作者連盟(JAM)特別会員。音楽之友社及び全音楽譜出版社などよりソルフェージュに関する著書を多数出版。

東京藝術大学および同音楽学部付属音楽高等学校、日本大学芸術学部、東京音楽大学各講師。

